

給付金の受け付け開始

臨時福祉給付金 ▶ 7月1日～

子育て世帯臨時特例給付金 ▶ 7月15日～

対象者には申請書を郵送します(公務員は職場で配布)。忘れずに申請してください。

圏コールセンター ☎225-2766

編集・発行 / 厚木市政策部広報課
〒243-8511 神奈川県厚木市中町3-17-17
TEL.046-223-1511(代) FAX.046-223-9951

活力あるまちへ

平成27年2月に市制60周年を迎える厚木市は、活力あふれるまちづくりを着実に進めてきました。新たな道路の整備や企業誘致、行政改革など、将来の発展を見据えた市の取り組みを紹介します。

平成27年2月1日に市制60周年を迎えるに当たり、過去5年間に市が取り組んできた施策を、テーマ別に5回シリーズで紹介いたします。▶最終回

道路整備や企業誘致を推進

市内では、新東名高速道路をはじめ、厚木秦野道路、県道42号藤沢座間厚木などの整備が進んでいます。道路の整備は、交通利便性の向上や企業活動の活性化などさまざまな効果が期待されます。市では、まちの活力向上のために、道路整備や企業への支援を実施しています。

新東名高速道路の整備促進

新東名高速道路は、海老名南ジャンクションから愛知県の豊田東ジャンクションを結ぶ全長約255キロの高速自動車道で

厚木秦野道路の整備促進

厚木秦野道路は、中依知から秦野市までを結ぶ29・1キロの道路です。国道246号線の渋滞緩和など、交通利便性の向上が見込まれています。

行財政改革を着実に実行

25年度には事業化区間3・6キロのうち、国道129号から厚木バイパス線間の道路幅を示すくい設置が完了しました。今後も、事業化区間の早期着工と全線事業化に向けた要望活動、関係機関との調整を進めます。圏国道調整課 ☎225-2350

現地対話でまちづくり

市民の皆さんの声を市政に生かすため「市民対話事業」を実施しています。市長が現地を訪れ、市民の皆さんから直接話を伺います。市では頂いた意見を、道路や公園の整備をはじめ、子育て、防災、防犯、環境などの施策・事業に反映しています。圏広報課 ☎225-2043

市債の減少と健全財政の維持

市の借金である市債は、施設の建設など多額の経費が必要な場合に活用しています。市では、過度な借り入れが将来の負担にならないように発行額を抑制。25年度末の市債残高は、20年振りに500億円を下回る見込みです。今後も市債の効果的な活

インター南部の土地利用

21年に規制緩和を実施し、23年から商業施設の立地を進めました。市は、企業立地条例を適用し、固定資産税の軽減や奨励金の交付などで立地を促進。物販店と飲食店8社が進出し、約400人の雇用創出につながりました。圏産業振興課 ☎225-2831

企業誘致による雇用創出

企業の円滑な立地を支援するため、25年に企業立地条例の支援策を拡大。23年3月から26年5月までに、条例適用企業で588人の雇用が生まれています。圏産業振興課 ☎225-2831

中小企業への融資拡充

市内中小企業の経営安定のため、市では経済状況や資金需要に沿った融資制度を設けています。22・23年度は、融資を実行する金融機関への預託金を4億円に増額。資金調達が円滑にできるよう対応しました。今後も融資の利用状況などを踏まえ、社会状況に適した融資制度を検討していきます。圏産業振興課 ☎225-2831

土曜日開庁の実施

市民サービス向上のため、20年から市民課と国保年金課の窓口を土曜日の午前中に開庁しています。市内の企業や大学へのポスター掲示など周知に努めた結果、21年度に8044人だった来庁者数が、25年度には9064人になりました。窓口の開庁日時に対する市民意識調査での満足度も、「満足」「やや満足」の割合が約4割から約6割へと向上しています。圏行政経営課 ☎225-2280

情報公開の推進

市では、情報公開条例に基づき行政文書を公開しています。

市制60周年

来年2月1日、厚木市は市制60周年を迎えます。市制がスタートした昭和30年の人口は3万2千人。今では22万5千人の人々が暮らす都市にまで発展しました。市では、市民の皆さんと共に60周年を祝うためさまざまな記念事業を展開しています。あらためて厚木市への愛着を深め、将来の発展に向けて新たな歩みを進めていきましょう。圏企画政策課 ☎225-2450

2面	市民参加型の外部評価を実施 市の事業の費用対効果などを検証する外部評価を実施します。市民参加型は県内で初めての試みです。
3面	元気な暮らしは健診で 市で実施するさまざまな健診を紹介。ことしから40・45歳の方を対象にした成人眼科健診も始めました。
4・5面	みんなで作る公園 快適な公園をつくろうと自主的に活動する市民団体を紹介し、公園の大切さを共有します。
6・7面	タウンガイド 催し・講座・子育て・募集・お知らせなど、暮らしに役立つ便利な情報が満載。

目次
こちらから

外部評価

トピック

より効率的な行政運営を目指して

市民参加型の外部評価を実施

7月26・27日に、市の事業を点検する外部評価を実施します。ことしから60人の市民の皆さんが評価に参加。結果は、行政運営のさらなる効率化や市民サービスの向上につなげていきます。さらに全国初の試みとして、インターネット中継を利用した事業評価の電子投票を実施します。

市では、市民の立場や経営的な視点から事業を点検する外部評価を平成20年から実施しています。これまでの予算削減などの効果額は、約3億7000万円。今年度から市民の皆さんの意見をより反映できるように、実施方法を市民参加型に変更しました。県内では初めて、全国でも例が少ない先進的な手法です。

60人の市民が事業を評価

評価に当たるのは、5人の外部評価委員と、市民の皆さんで構成される60人の「外部評価モニター」です。モニターは、年齢と性別のバランスを考慮して抽出した2000人のうち、参加を希望した方の中から抽選で選ばれました。一つの事業の評価時間は50分程度です。



市役所の会議室で開かれた昨年の外部評価



ことしは市民交流プラザのオープンラウンジで開催

外部評価を傍聴しませんか

《日時》

7月26・27日
13時～17時

入場
自由

《場所》

あつぎ市民交流プラザ
6階オープンラウンジ
当日直接会場へ。



Table listing various municipal services and their evaluation dates (26th and 27th).

全国初の視聴者投票

評価は公開の場で実施され、傍聴席も設けられます。今回から議論の模様を動画で中継。市ホームページからパソコンや携帯電話などで視聴できます。さらに、視聴者を対象に事業評価の電子投票を全国で初めて実施。自分なりの評価や自由な意見を手軽に市に届けられます。

外部評価委員の安達和年さん(56)は「市民の皆さんに開かれた外部評価にしたい。身近な事業を選定したので、多くの方に気軽に見てほしい」と呼びかけます。

行政運営に反映

外部評価で出された結果は、広報あつぎや市ホームページなどで公表。副市長や教育長などで組織する行政評価委員会が審議され、予算編成などに反映されます。

市民参加による外部評価は、市政への皆さんの関心や理解を深めることにもつながります。市では、外部評価や行政改革により効率的な行政運営を実現。限られた財源をより効果的に活用し、市民サービスの向上に努めます。

行政経営課 ☎225-12280

ひとまち元気



副市長 小林 常良

施行時には120人が街頭啓発を実施

「誰もが安心安全に歩ける市街地を」。市民の皆さんの願いを実現するため、4月1日に「客引き行為等防止条例」を施行しました。

2600件。セーフコミュニティ活動などの推進により、7000件を超えていたピーク時(平成13年)と比べて3分の1程度になりました。一方でなかなか改善できないのが、体感治安です。私の元には「駅前が怖い」「声を掛けられて迷惑」といった声が寄せられ、夜の駅前へ実態調査に向いたこともありました。条例で禁じたのは、公共の場で行うキャバレーなどへの呼び込みやスカウト行為です。警察OBの皆さんに、毎晩のパトロールをお願いしています。5月までの調査によると、午後10時の平均客引き数は昨年と比べて15人減の8・7人。スカウト行為はほぼ0で、条例の効果は着実に上がっています。条例が目指す迷惑行為の排除に向け、これからも警察や市民の皆さんと辛抱強く取り組んでいきます。

地域ふれあい都市宣言に向けて①

住みよいまちづくりを進めるには、「人とのふれあい」や「人とのつながり」が欠かせません。市では、市民自治のシンボルとなる「ふれあい」をテーマにした都市宣言を目指しています。宣言日は、市制60周年記念日の平成27年2月1日です。人々とのつながりを深め、住みよい地域社会を市民協働で作りましょう。宣言文を作るのは市民の皆さんです。今後、意見交換会やパブリックコメントなどの市民参加手続きを実施して、宣言案を策定します。ぜひご参加ください。



「深めよう!人々とのつながり」は、宣言に向けて掲げているキャッチフレーズです

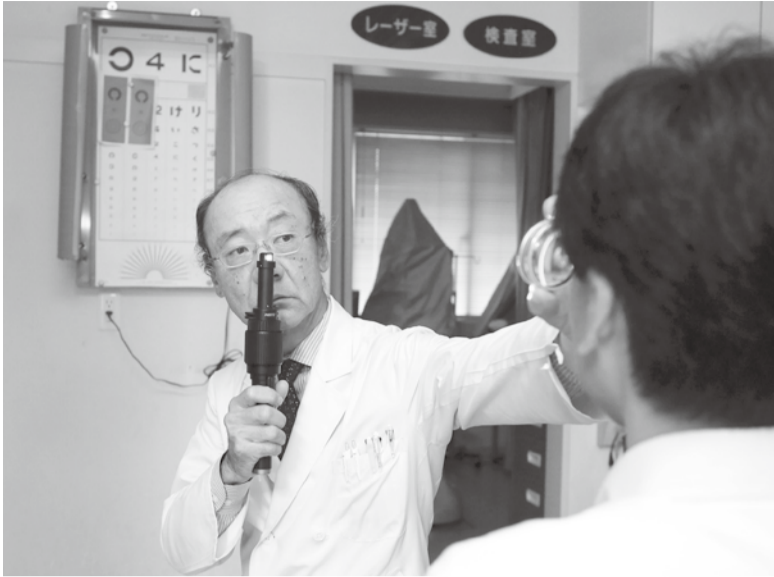
都市宣言のイメージ



宣言は、地域で展開されるさまざまな活動のシンボルになります。

このコーナーでは、(仮称)地域ふれあい都市宣言の策定過程や市民参加手続きなどをお知らせします。

企画政策課 ☎225-2590



ことしから始まった成人眼科健診

あつぎ 元気Wave
CATV 7/1~放送

自分の健康状態を知ろう

元気な暮らしは健診で

トピック
健診

健康的な生活を送るためには、心身の自己管理が大切です。市は、健康診査(健診)を実施し、皆さんの健康管理を支援しています。ことしから、新たに成人眼科健診もスタートしました。いつまでも元気に暮らせるよう、健康状態を把握しましょう。

成人眼科健診受診方法

- 【対象】** 市内在住で、今年度に40歳(昭和49年4月2日~50年4月1日生まれ)、45歳(44年4月2日~45年4月1日生まれ)の方
- 【受診期間】** 6月23日~平成27年1月31日
- 【健診内容】** 視力検査、眼底検査など
- 【受診費用】** 2300円
- ☎電話で健康づくり課☎225-2201へ。後日郵送されてくる受診券を持ち、指定の眼科医院で受診してください。
- ☎健康づくり課☎225-2201

自分の健康状態を知ることが大切



三宅眼科医院 院長
三宅 正敏さん

一度傷ついた視神経を元の状態に戻すことはできません。緑内障は、全く気付かないことも珍しくない病気です。現代の医療では、緑内障を完治させることができません。人生の途中で視力を失う「中途失明」の原因の第1位は、この病気です。

健診で発見できれば、病気の進行を遅らせることができます。まずは健診を受けて、自分の健康状態を知ることから始めてください。

眼疾患の中でも特に注意したい病気が緑内障です。緑内障は、目から入った

健診で早期発見を

眼疾患は、自覚症状が少ないものが多く、いったん病気が進行すると元の状態に戻せないのが特徴です。40歳ごろから病気になる方が増加する傾向にあります。眼科医の三宅正敏さん(57・栄町)は「自覚症状がなくても健診を受け、目の状態を確認してほしい」と呼び掛けます。

成人眼科健診がスタート

眼疾患を早期に発見し、失明や視力低下を防ぐため、市ではことしから成人眼科健診を始めました。健診の対象は、今年度に40歳と45歳になる方です(左欄参照)。

病気になるらず、健康に暮らすことは誰もが望むことです。万が一、病気になってしまった時に大切なのは、早期発見と早期治療。市では、皆さんの健康状態を確認できるさまざまな健診を実施しています。

健康は自分で守る

市では、成人眼科健診以外にも、特定健診や歯科健診などを実施し、市民の皆さんの健康管理を強力にサポートしています(下欄参照)。いつまでも元気に暮らすためには、「自分の健康状態を知る」という意識を持つことが大切です。そして、健康維持への第一歩となる早期発見、早期治療につなげる必要があります。該当する年齢に達したら、必ず健診を受けましょう。

☎健康づくり課☎225-2201

てきた情報を脳に伝える視神経が圧迫され、徐々に視野が狭くなる病気です。進行すると、失明する恐れもあります。健診ではほかにも、物がかすんで見える白内障やゆがんで見える加齢黄斑変性などの病気も発見できます。いずれも速やかに治療を開始することで、完治させたり、症状の進行を遅らせることができます。さらに眼底検査も実施するため、眼疾患だけでなく、糖尿病や動脈硬化などの発見にもつながります。

在宅歯科健診

歯科医師が自宅を訪問して、健診します。**【対象】** 要介護認定を受けていて通院が困難な方(6月中旬に対象者へ発送した受診券で確認してください)**【受診期間】** 6月23日~平成27年1月31日
☎健康づくり課☎225-2201

骨粗しょう症検診

【日時】 8月21・22・23日、9時~16時のうち30分程度
【会場】 あつぎ市民交流プラザ
【内容】 骨密度測定。22・23日は保健師による個別相談も実施
【対象】 市内在住の30歳以上の女性で、現在骨粗しょう症の治療を受けていない方315人
【費用】 800円
☎ハガキに検診名、〒住所、氏名、生年月日、年齢、電話番号希望日時を書き、7月15日(消印有効)までに〒243-8511健康づくり課☎225-2201へ。抽選。

受診の流れ

受診券の内容を確認して受診しましょう。

◆医療機関への予約

受診券に同封されている「医療機関一覧」から希望する医療機関に直接申し込む。

◆特定健診を受診

受診券と健康保険証を持ち、健診を受診する。**受診費用 1500円***
※70~74歳は無料です。市民税非課税世帯の方は、申請により費用が免除されます。受診する前に保健センターまたは国保年金課で申請してください。

◆健診結果の通知

受診後、健診結果を通知。メタボやその疑いがある方には特定保健指導を案内。

該当者のみ

《特定保健指導の対象者》

◆特定保健指導

ライフスタイルに合わせて、保健師や栄養士などの専門スタッフが生活習慣の改善を指導。**無料**

内臓脂肪型肥満 +

高血圧	●2項目以上該当 メタボ該当者
高血糖	●1項目該当 メタボ予備群
脂質異常	※喫煙歴も基準の一つです。

無料

75歳以上の方は**長寿健診**を受診しましょう。受診期間や実施機関、健診内容は特定健診と同様です。
☎国保年金課☎225-2223

特定健診を受けましょう

メタボリック症候群(Ⅱ内臓脂肪症候群。以下メタボ)は、糖尿病や高血圧などの生活習慣病を引き起こす原因になります。メタボとは、腹回りに脂肪がたまる内臓脂肪型肥満に加え、高血圧、高血糖、脂質異常などのうち二つ以上が該当する状態を指します。特定健診は、メタボを早期に発見するための健診です。対象は、40歳から74歳までの市の国民健康保険加入者です。対象者には、6月中旬に受診券を発送しました。受診期間は27年1月31日までです。12月と1月は受診が集中しますので、早めに受けましょう。健診の結果、メタボと診断された場合は、保健師などが特定保健指導を実施。生活習慣の改善を指導・助言します。年に1回の特定健診で、生活習慣病を予防しましょう。
☎国保年金課☎225-2120

おすすめ公園スポット

広町公園



豊かな湧水が園内に流れているため、水に親しめます。自然に囲まれていて、明るく開放的な公園です。

《場所》中荻野783-2
《主な設備》湧水池、観察デッキ、遊具、多目的広場、トイレ、駐車場
園公園緑地課 ☎225-2410

ぼうさいの丘公園



子どもたちが遊べる遊具、スポーツを楽しめる広場などがあり、人気の公園です。災害時には広域避難所になります。

《場所》温水783-1
《主な設備》遊具、多目的広場、遊びの池、野外ステージ、ふわふわドーム、大型駐車場
園公園緑地課 ☎225-2410



猪股輝男さん(73・鷹尾)
「散歩の途中の休憩場所としてよく利用しています。湧水池などの水が涼しさを感じさせてくれ、暑いこの時期に最適です」



山口奈月さん(30・妻田西)
「水と触れ合える遊びの池がお気に入りです。子どもとよく来ています。駐車場も広く、いつでも気軽に遊びに来れます」

荻野運動公園



家族で楽しむだけでなく、スポーツ・レクリエーションの拠点、憩いの場所としても多くの方に利用されています。

《場所》中荻野1500
《主な設備》遊具、多目的広場、競技場、体育館、野草園、大型駐車場
園荻野運動公園 ☎225-2900

若宮公園



広大な敷地で自然を満喫できる公園です。緑豊かな散策路や芝生の広場などがあり、散歩には最適です。

《場所》森の里1-38
《主な設備》多目的広場、調整池、テニスコート、野外ステージ、駐車場
園公園緑地課 ☎225-2410



田部洋さん(33・八王子市)
「遊具が充実しているので、子どもと一緒に楽しめます。中でも薦めはロングすべり台。滑り降りると爽快な気分が味わえます」



橋川順子さん(59・森の里)
「緑が多く、風通しの良いとても気持ちの良い公園です。ペットもお気に入りの場所です。毎日一緒に散歩に来ています」

要注意!!

オオキンケイギク

繁殖力が強く、在来植物などの生育に影響を及ぼす恐れがあるため「特定外来植物」に指定されています。持ち帰ったり、植えたりしないでください。

《処理方法》
根から引き抜いてビニール袋などに入れ、「もえるごみ」の日に集積所に出してください。

園環境政策課 ☎225-2746

公園ではマナーを守ろう

公園はみんなが利用する公共の場です。一人一人がマナーを守りみんなで気持ちよく利用しましょう。

- ・ボール遊びをするときは周りに気を付ける
- ・大きな音は出さない
- ・公園内の物は壊さない
- ・ペットがしたふんは持ち帰る
- ・ペットの散歩時はリードを付ける
- ・公園の木や花を大切に
- ・公園の遊具は譲り合って使う
- ・ごみは持ち帰る



きれいな花壇をつくらうと、心を込めて花を植える柳田さん(左)と荻野やまゆり会のメンバーたち

「花未来事業」ボランティア募集

市内の公園の花壇に、春と秋、花を植え付け育てていただくボランティア団体(5人以上)を募集します。
①公園緑地課にある申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を書き、直接公園緑地課へ。



花は年2回、市が提供する

園公園緑地課 ☎225-2412



市民の憩いの場である公園。その快適な空間は、多くの人たちの手で支えられています。特集では、公園づくりにボランティアで協力する市民団体を紹介します。公園は一人一人が大切に使うことで、快適な環境が保たれます。みんなの気持ちの良い公園を「つくりましょ」。

「散歩をする人や遊びに来る人など、たくさんの方が公園を利用しています。私たち地元住民にとっても、身近な公園をいっしょに育てていきたいです。中心となった荻野やまゆり会を立ち上げた柳田チエ子さん(78・中荻野)はそう話します。会員は公園の近くに住んでいるため、普段からも小まめに公園を訪れています。気になるところがあれば互いに報告し合って改善。より良い公園になるよう取り組んでいます。」

身近な公園をいっしょでも快適に 荻野やまゆり会

「散歩をする人や遊びに来る人など、たくさんの方が公園を利用しています。私たち地元住民にとっても、身近な公園をいっしょに育てていきたいです。中心となった荻野やまゆり会を立ち上げた柳田チエ子さん(78・中荻野)はそう話します。会員は公園の近くに住んでいるため、普段からも小まめに公園を訪れています。気になるところがあれば互いに報告し合って改善。より良い公園になるよう取り組んでいます。」



南毛利四季の会のメンバーたちが管理する恩名のコミュニティガーデン。一面に咲くポピーを前に仲間との会話が弾む

花がもたらすきれいな環境

「こどももきれいに咲いたね」「そろそろコスモスの準備を始めようか。ポピーの前で楽しそうに言葉交わすのは「南毛利四季の会」のメンバーです。恩名にある「コミュニティガーデン」をボランティアで管理しています。春はポピー、秋はコスモスを咲かせるガーデンは、周りを散歩する人やバスを待つ人たちの目を楽しませています。」

仲良く楽しみながら

会がコミュニティガーデンの管理を始めたのは20年ほど前。きっかけは、地元のイベントなど企画をしていたメンバーたちの「今後も地域のために何かしたい」という思いからでした。22人のメンバーたちは、結成当時と変わらぬ思いを抱き活動しています。中には、県外に転居した後も活動を続けているメンバーもいます。

花でこどものない環境を

「コミュニティガーデンには、花を見て楽しんでもらうほかに目的がある」と、志村さん。交通量の多い通り沿い。もし、花も何もない荒地にしていたら、ポイ捨てなどが多かっただけです。きれいに咲いた花を見て何か感じてくれたら、ごみを捨てられないはず。花を楽しんでもらいながら、ごみのない環境をつくりたい。南毛利四季の会の思いが、コミュニティガーデンには込められています。

花がもたらすきれいな環境

「こどももきれいに咲いたね」「そろそろコスモスの準備を始めようか。ポピーの前で楽しそうに言葉交わすのは「南毛利四季の会」のメンバーです。恩名にある「コミュニティガーデン」をボランティアで管理しています。春はポピー、秋はコスモスを咲かせるガーデンは、周りを散歩する人やバスを待つ人たちの目を楽しませています。」

仲良く楽しみながら

会がコミュニティガーデンの管理を始めたのは20年ほど前。きっかけは、地元のイベントなど企画をしていたメンバーたちの「今後も地域のために何かしたい」という思いからでした。22人のメンバーたちは、結成当時と変わらぬ思いを抱き活動しています。中には、県外に転居した後も活動を続けているメンバーもいます。

花でこどものない環境を

「コミュニティガーデンには、花を見て楽しんでもらうほかに目的がある」と、志村さん。交通量の多い通り沿い。もし、花も何もない荒地にしていたら、ポイ捨てなどが多かっただけです。きれいに咲いた花を見て何か感じてくれたら、ごみを捨てられないはず。花を楽しんでもらいながら、ごみのない環境をつくりたい。南毛利四季の会の思いが、コミュニティガーデンには込められています。」

あつき 元気Wave
CATV 7/1~放送
ケーブルテレビで二つの団体を紹介。(詳細は6面)

円。抽選。☎141081

■初心者ジュニアゴルフ教室

7月28・29・30日(全3回)、9時30分～11時。南毛利スポーツセンター(温水西1-27-1)ほか。市内在住の小学生15人。3000円。☎141066

■夏休みカヌー・カヤック教室

8月2日、10時～15時。宮ヶ瀬湖周辺自然公園親水池。市内在住の小学4年～中学3年生20人。2000円。☎141082

■夏休み初心者剣道教室

8月5・6・7・8日(全4回)、9時～11時。南毛利スポーツセンター。市内在住在勤在学の小学生以上の方20人。1000円。☎141072

いずれも基礎技術の講習。☎ハガキ、ファクスに教室名、〒住所、氏名(ふりがな)、年齢(学年)、電話番号を書き、7月15日(必着)までに〒243-0039温水西1-27-1体育協会 ☎247-7212・☎248-7151へ。抽選。

夏休み親子講座

「もっと知ろうよ!お肉のこと」

8月4・5日、10時～12時。県食肉衛生検査所(酒井892-1)。食肉センターの見学、肉の検査方法や安全な食べ方の獣医師による説明。県内在住の小学校5・6年生と保護者各日12組。無料。☎電話またはファクスに〒住所、氏名、電話番号、参加希望日を書き、7月15日までに食肉衛生検査所 ☎228-3516・☎227-6924へ。抽選。

資料館講座「あつぎ石造物の会」

7月29日～平成27年2月24日の第1・最終火曜、①10時～12時②10時～15時。①郷土資料館②玉川地区。①学習会②玉川地区を歩き代表的な石造物の現地見学。市内在住在勤在学の方20人。無料。☎直接またはハガキ、ファクスに、講座名、〒住所、氏名(ふりがな)、電話番号を書き、7月15日(必着)までに〒243-0003郷土資料館 ☎225-2515・☎225-1070へ。☎141152

市立病院サマーインターンシップ募集

《日時》7月31日、8月1・14・15日。9時～15時《対象》看護学生または看護師免許を持ち、復職を考えている方各日10人程度。☎7

月15日までに経営管理課 ☎221-1570へ。抽選。詳しくは市立病院ホームページをご覧ください。

あつぎジャズナイトボランティア募集

《日時》8月21・22日、14時～17時30分《場所》厚木公園《対象》18歳以上の方《内容》会場準備、運営補助、インフォメーション、広報活動など。事前準備を手伝える方歓迎。☎7月11日までに商業にぎわい課 ☎225-2840へ。

「あつぎ国際大道芸」あつぎグルメフェア出店者募集

《日時》11月8・9日、10時30分～18時《場所》厚木公園《対象》市内の店舗16店程度《内容》飲食物の販売《出店料》4万円。☎商業にぎわい課にある申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を書き、直接またはファクスで7月18日までに〒243-8511商業にぎわい課 ☎225-2840・☎223-7875へ。抽選。

斎場予約システムバナー広告を募集

《募集期間》7月1日～31日《募集枠》5枠。詳しくは斎場ホームページをご覧ください。☎市斎場 ☎281-8595。

荻野運動公園指定管理者を募集

《期間》平成27年4月1日～(5年間)《資格》市内に本社、支店、営業所がある法人・団体《選定》市指定管理者選定委員会が事業計画書を審査。☎公園緑地課で配布する申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要書類を添えて、7月28日までに直接公園緑地課 ☎225-2410へ。

駐輪場の指定管理者を募集

《期間》平成27年4月1日～(3年間)《資格》市内に本社がある法人・団体《選定》市指定管理者選定委員会が事業計画書を審査。中町2丁目自転車駐車場ほか5カ所。☎くらし交通安全課で配布する申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要書類を添えて、7月28日までに直接くらし交通安

あつぎ 元気Wave 7月の広報番組ガイド

ケーブルテレビ あゆチャンネル(11ch) 7月1日～15日 ◆みんなでつくる公園 快適な公園をつくるために活動する市民団体を紹介

放送時間(15分) ①12時～②19時30分～③22時45分～ ※内容や時間を変更する場合があります。

番組はホームページ動画配信 あつぎ元気Wave 検索 CATV放送開始後に配信

全課 ☎225-2760へ。

県立総合職業技術校10月生を募集

《実施校・募集コース》①東部総合職業技術校(かなテクカレッジ東部 ☎045-504-2810) = チャレンジプロダクト、セレクトプロダクト、機械CAD、溶接・板金、室内施工、ビル設備管理、ケアワーカー、給食調理②西部総合職業技術校(かなテクカレッジ西部 ☎0463-80-3002) = チャレンジプロダクト、セレクトプロダクト、溶接・板金、建築CAD、庭園エクステリア施工、ビルメンテナンス、ケアワーカー、介護調理《対象》就職するために知識・技術・技能を習得したい方《募集期間》7月10日～8月7日《選考日》8月24日《募集案内》各技術校・ハローワークで配布《説明会》7月25日、①13時30分～14時40分②15時～16時10分。かながわ県民センター。☎県産業人材課 ☎045-210-5715。

あつぎ鮎まつり大花火大会 有料観覧席のチケットを発売

《花火大会》8月2日、19時～(荒天の場合は翌日)。相模川河川敷(厚木側三川合流点)《販売日》7月3日、10時～《販売場所》セブン-イレブン全店《価格》①ペアシート(定員2人)6000円②ファミリーシート(定員4人)1万円。☎あつぎ鮎まつり実行委員会 ☎295-5496。

市民満足度調査を実施

市の総合計画「あつぎ元気プラン」を着実に進めるため、市民満足度調査を実施します。対象者には7月中旬に調査票を郵送しますのでご協力ください。《対象》市内在住の18歳以上の方3500人(無作為抽出)《内容》

子育て、福祉、市民生活、教育、環境、まちづくりなどに関するアンケート調査。結果は広報あつぎや市ホームページなどで公表します。☎企画政策課 ☎225-2455。

救急救命士の処置範囲を拡大

7月1日から、救急救命士による救命処置の範囲が拡大されます。心肺停止前の傷病者に、静脈路確保や点滴、血糖測定、ブドウ糖溶液投与などを医師の指示で処置します。☎救急救命課 ☎223-9365。

後期高齢者医療保険証を更新

現在の保険証(だいだい色)の有効期限は7月31日までです。新しい保険証(水色)は7月中旬に郵送します。保険証が届かない場合はお問い合わせください。☎国保年金課 ☎225-2223。

7月は「社会を明るくする運動」強調月間

犯罪や非行のない明るい社会を築くため、各地区で街頭啓発活動を実施します。☎福祉総務課 ☎225-2200。

みんなの声でつくるまち

《意見交換会》

■(仮称)工場立地法市準則条例の制定

7月7日、19時～20時。市役所本庁舎。☎当日直接会場へ。☎産業振興課 ☎225-2831。

あつぎ健康相談ダイヤル24

相談(健康・医療・介護・育児・メンタルヘルス)・医療機関情報

さわやか1番 よいところ

0120-31-4156

医療機関を受診する前に電話で相談を ☎発信者番号は通知設定でおかけください

2014年度版

市民便利帳を発行

まちの魅力や市役所での手続きなど、暮らしに役立つ情報が満載の冊子です。広告掲載事業として作成したため、市の費用負担はありません。

厚木市 2・14年度 市民便利帳

《配布時期》7月中旬に全戸配布

《規格》A4版 160頁

☎広報課 ☎225-2040

市民協働事業「あつぎ素敵美術館」ワークショップ

「石彫アート教室in荻野運動公園」

参加者募集

大人から子どもまで簡単に彫れる天然石「コーガ石」を使った芸術体験教室です。親子でも参加できます。

《日時》8月3日 10時～15時

《会場》荻野運動公園多目的広場

《定員》15組

《参加費》1200円(材料費)

☎ファクス、Eメールに〒住所、氏名、電話番号、参加人数(石の個数)を書き、7月18日までに文化生涯学習課 ☎225-3130・あつぎ素敵美術館をつくる会事務局 e-mail = atsugi-suteki-museum@xmail.plala.or.jp へ。抽選。参加者には後日参加票を送付します。

☎文化生涯学習課 ☎225-2508

あつぎ市民芸術文化祭「第52回市民文化祭」

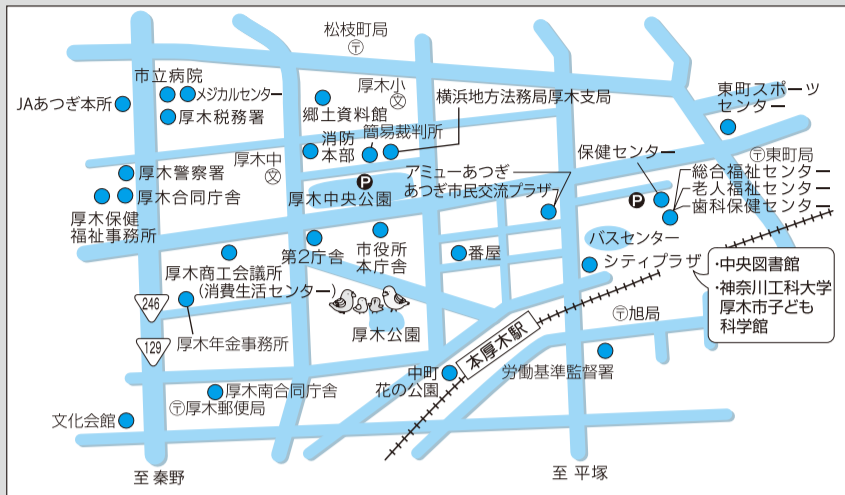
芸能音楽発表会の出演者募集

催し物	発表日	問い合わせ
歌謡・ダンス	10月26日	望月 ☎228-7289
歌謡演歌	11月1日	横尾 ☎225-0870
日舞		山本 ☎241-5609
民謡	11月2日	立脇 ☎220-0456
剣詩舞		牧田 ☎228-0771
詩吟		井内 ☎247-8043
義太夫		宇津木 ☎247-3025
箏曲	11月3日	小瀬村 ☎247-0066
謡曲		村田 ☎228-3996
音楽発表会	11月3日	飯塚 ☎291-1787

☎文化生涯学習課や公民館などにある申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を書き、7月31日(音楽発表会は11日)までに電話で各問い合わせ先へ。抽選。

☎文化生涯学習課 ☎225-2508

タウンガイド



7月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

8月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

マイタウンクラブ

印の番号でウェブ上からも、詳しい情報をご覧いただけます。「〇〇」と記されたものは、ウェブ上から申し込みができます。
www.mytownclub.com
[携帯電話は末尾に/cpを]



せき 堰（海老名市）の施設見学など。市内在住在勤在学の小学生以上の方40人（小学生は保護者同伴）。1500円（昼食代）。☎直接、電話またはファクスに〒住所、氏名、年齢、電話番号を書き、7月18日までに環境政策課☎225-2746・FAX 223-1668へ。抽選。📧141079

環境市民学習講座 「バスで行く施設見学会」

8月6日、9時～15時。宮ヶ瀬ダム（清川村）と相模川ふれあい科学館（相模原市）。ダム放流見学と施設見学。市内在住在勤在学の小学生以上の方23人（小学生は保護者同伴）。無料。昼食をお持ちください。☎電話またはファクスに〒住所、氏名、年齢、電話番号を書き、7月18日までに環境政策課☎225-2749・FAX 223-1668へ。抽選。📧141141

応急手当講習会

小学生対象救命入門コース

7月29日、10時～11時30分。市内在住の小学4～6年生30人（親子での参加も可）。📧130871

中学生対象普通救命講習会

7月30日、9時～12時。市内在住の中学生30人。📧130872

いずれも会場は消防本部。応急手当での必要性、心肺蘇生、自動体外式除細動器（AED）の取り扱いなどを学ぶ。無料。☎7月10日までに救急救命課☎223-9365へ。抽選。

応急手当普及員講習会

8月5・6・7日（全3回）、9時～17時。睦合分署（三田1475-1）。事業所や地域などで応急手当を教えられる「応急手当普及員」の資格を取得。市内在住在勤在学の18歳以上の方30人。3570円（テキスト代）。☎7月1日～10日に救急救命課☎223-9365へ。抽選。📧130873

少年少女消防教育

8月8日、9時～16時。県総合防災センター（下津古久280）。消防車両への乗車・放水・防災体験など。定員20人。510円（昼食代）。☎参加費と印鑑を持ち、7月10・11日に直接予防課☎223-9370へ。

先着順。📧230002

初心者向けパソコン教室

7月29・30・31日、8月1日（全4回）、9時30分～12時。厚木商業高校（王子3-1-1）。文書作成、インターネット検索。市内在住在勤で18歳以上の方30人。1100円（教材費）。☎ハガキ、ファクスに〒住所、氏名（ふりがな）、電話番号を書き、7月11日（必着）までに〒243-8511文化生涯学習課☎225-2512・FAX 225-3130へ。抽選。📧130136

第1回子ども自然体験教室

8月11日～14日（3泊4日）、10時～15時。七沢自然ふれあいセンター（七沢2440）。カヌー、沢歩き、テント泊、野外炊事など。市内在住在学の小学4～6年生50人（グループ申し込みは不可）。5000円。☎7月15日までに七沢自然ふれあいセンター☎248-3500へ。抽選。📧141067

教育研究発表会・教育講演会

8月6日、①13時15分～15時②15時15分～17時。文化会館。①教育研究発表会②前バレーボール全日本女子チーム監督の柳本晶一さんによる「人生、負け勝ち～あつぎの子供たちをもっと元気に～」がテーマの講演。市内在住在勤の方100人。無料。☎7月18日までに教育研究所☎225-2680へ。抽選。📧110077

ラジオ製作教室

8月2日、13時～。神奈川工科大学厚木市子ども科学館。ラジオや電波の話、ラジオ製作、アマチュア無線の公開。小学4～6年生と保護者16組。500円（部品代）。☎厚木市制60周年記念局ホームページで7月15日まで受け付け。抽選。☎厚木市制60周年記念アマチュア無線局e-mail = contact_8jlatugi@ab.auone-net.jp

体育協会のスポーツ教室

☎初心者ボウリング教室
7月26・27日（全2回）、10時30分～12時30分。厚木ツマダボウル（妻田北1-11-14）。市内在住在勤在学の小学生以上の方30人。1500

7月青春劇場スケジュール

5日＝唄う！青春劇場カラオケ大会（ゲスト・宮川たかし）。15時～16時。アミューあつぎ9階。定員100人。入場料500円。26日＝あつぎ青春劇場落語会（出演・柳亭小痴楽）。11時～12時30分。アミューあつぎ9階。定員100人。入場料500円。4日＝オカリナコンサート。13時～。あつぎ市民交流プラザ。無料。☎商業にぎわい課☎225-2840。

こどもえいがかい

7月18日、14時～15時30分。緑ヶ丘公民館（緑ヶ丘2-2-1）。思いやりの大切さを描いたアニメ映画の上映。小学生100人（親子での参加も可）。無料。公共交通機関をご利用ください。☎人権男女参画課☎225-2215。📧130046

スーパーエンジョイタイム～お水で遊ぼう～

7月26日、10時～11時30分。総合福祉センター。親子で水遊びを楽しむ。市内在住で2歳以上の未就学児と保護者20組。☎7月18日

までに子育て支援センター☎225-2922へ。抽選。📧141073

健康づくり大学

7月24日、9時30分～14時30分。美登利園（飯山5157）集合。旅館でのストレッチと食事、入浴。定員30人。3500円（食事、入浴料など）。☎7月1日から東丹沢七沢観光案内所☎248-1102へ。先着順。📧141075

魚食普及イベント 「相模川天然鮎おいしさ体験」

①7月19日②8月23日、10時～13時。厚木ガスショールーム（中町3-13-6）。相模川の天然アユで料理体験。18歳以上の方各回25人。無料。エプロン、三角巾、スリッパをお持ちください。☎①7月1日②8月1日から相模川漁業協同組合連合会ホームページで受け付け。先着順。☎相模川水系を守る会☎210-3033。

バスで行く環境エコツアー 「川の恵みに触れあおう」

8月5日、9時～17時。相模川での生き物探しと川魚料理、相模大

街の話題

自主的な清掃活動で地域貢献

「森の里クリーンサークル」が発足5周年

ケヤキ並木が木陰をつくる歩道で、朝からごみ拾いに励む人たちがいます。森の里で活動する「森の里クリーンサークル」のメンバーです。きれいで住みよい地域にしようと住民たちで発足し、7月で5周年を迎えます。会員は現在18人。隔月に1度の全体清掃のほか、メンバーが週に数回、自分の担当エリアのごみを拾います。高齢者が多いこともあり「無理なく、頑張らず、義務にしない」をモットーに、会員たちの自主行動で活動を続けてきました。

代表の小坂宗利さん（68）は「メンバーは地域貢献ができることに誇りや喜びを感じている。活動をきっかけに住民間での交流も盛んになり、防犯にもつながっている」と笑顔を見せます。活動を知った近隣の学校や企業も清掃を始めるなど、街の美化活動の輪が広がっています。



ごみ拾いに汗を流すメンバーたち

揚州市友好都市締結30周年記念 市民訪問団員募集

厚木市と中国揚州市が友好都市を締結して、ことして30年を迎えます。記念すべき年を揚州市で一緒に祝う市民訪問団員を募集します。現地では記念式典への参加や交流会・施設見学などを予定しています。



- 《期間》10月23日～27日（4泊5日）
- 《対象》市内在住で18歳以上の方10人
- 《訪問先》揚州市、上海市
- 《参加費》12万円程度

☎ハガキに〒住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、電話番号、パスポートの有無を書き、7月18日（必着）までに〒243-8511秘書課☎225-2050へ。抽選。事前説明会あり。📧公募340003



みんなで取り組む 夏対策

夏に気を付けなければならない健康対策と省エネ対策を紹介します。
見えるところに貼って、家族で取り組みましょう。

夏休みの生活リズムを守ろう

あつぎ 元気Wave
CATV 7/1~放送

早ね早おき朝ごはん

夏休みは、子どもたちの生活リズムが乱れやすくなります。子どもが健やかに育つために欠かせない成長ホルモンは、正しい生活リズムに沿って分泌されます。学力調査では、毎日朝食を取る子どもほど得点が高い傾向です。子どもたちが元気で健康な日々を送るために、家族で生活習慣を整えましょう。

岡社会教育課 ☎225-2513



早く寝ると、朝早く目が覚めます



朝食をしっかりと取りましょう



昼間は元気よく運動でき、脳の働きも活発になります



夜はぐっすりとお寝なさい



熱中症に注意しよう

気温が高い日は

あつぎ 元気Wave
CATV 7/16~放送

①水分・塩分を補給

喉の渇きを感じる前に、小まめに水分・塩分を補給しましょう。



②体調の変化に注意

体調が良くない時は、無理な運動や外出は控えましょう。



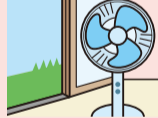
③外出時は暑さ対策

帽子や日傘で直射日光を避け、涼しい服装を心掛けましょう。



④室温を調節

扇風機や換気、冷房などを利用して、室温を調整しましょう。



熱中症は「緊急事態」です。涼しい場所へ移動して衣類を緩め体を冷やし、水分・塩分を補給しましょう。子どもや高齢者は特に注意してください。緊急時は、すぐに救急車を呼びましょう。

岡健康医療課 ☎225-2174

省エネを進めよう

地球温暖化の防止に

①冷房は室温28℃に設定

カーテンや扇風機を利用するほか、室外機に日よけを付けると冷房効率が上がります。つる性の植物で作る「みどりのカーテン」も効果的です。



②冷蔵庫の中を再確認

食品を入れ過ぎず、冷蔵庫の中を整理して設定温度を「中(標準)」にしましょう。扉の開閉は速やかに、回数は減らしましょう。



③「でんき家計簿」を活用

毎月の電気使用量や料金の推移をグラフで確認できます。ライフスタイルに合った省エネ方法の確認や光熱費のシミュレーションもできるため、省エネ意識が高まります。

詳しくは

岡環境政策課 ☎225-2746

「広報あつぎ」では、自主財源確保のため広告掲載事業を実施しています。広告掲載の申し込みは(株)相鉄エージェンシー ☎045-450-1804へ。